

～英語がドンドン口から出る～

瞬発スピーキング

レベル3

BOOK 1



1EFG0-01

監修の言葉

皆さん、「瞬発スピーキング」の世界へようこそ。一緒に楽しく英会話の勉強を始めましょう。

この講座では、第二言語として英語を習得するためには大変重要な、「音読による自動化」というプラクティスを徹底します。

残念ながら、ある程度の年齢から外国語の勉強を始める場合には、「型」を学ばずに、自然に英語ができるようになるということは期待できません。とは言っても、従来の日本の英語学習のように、型ばかり研究しても、また修得は難しいでしょう。

大切なのは、楽器の演奏やスポーツと同じように、型を理解したら、それを徹底した反復練習により、意識しなくても使いこなせるようにすること、つまり「自動化」することなのです。

これからは、英語を分析したり研究したりすることよりも、英語を使うことが重視される時代となるのは間違いありません。私も最初は英語が口から出てこなくて大変苦労しました。しかし、皆さんと一緒にやっていく、この音読を中心としたトレーニングをしたことで、英語が話せるようになりました。

そのような音読トレーニングを、日本英語検定協会の力を借り、この講座で実現することができました。この講座を通じて、英語を話す喜びを一人でも多くの皆さんに感じていただけるならば、監修者として最大の喜びです。

あなたは絶対に英会話がうまくなります。

監修者 やすこう ちてつや
安河内哲也



予定などを説明する

今日も楽しく英会話の勉強を始めましょう!



安河内哲也の応援メッセージ

今日から瞬発スピーキングレベル3の学習が始まります! これから3か月間、楽しんで英会話を学習していきましょう!

さて、今回は進行形の発展形として①**予定を表す現在進行形**と、過去や未来のある時点で進行中の動作を表す形(②**過去進行形**・③**未来進行形**)を学習します。まずは、例文を見ながらそれぞれの基本的な使い方を見ていきましょう。

- ①「**近いうちに**～する**予定だ**」という意味は**現在進行形**を使って表すことができます。

例 *I'm having dinner with Nancy next week.*

「私は来週ナンシーと夕食をとる予定です」

- ②過去のある時点で進行していた動作や事実を表すには、**<was [were] + doing>**「～**していた**」という形(**過去進行形**)を使います。

例 *He was watching TV at nine last night.*

「彼は夕べ9時にはテレビを見ていました」

- ③未来のある時点で進行しているはずの動作を表すには、**<will be + doing>**「～**しているだろう**」という形(**未来進行形**)を使います。

例 *She will be meeting her client at ten tomorrow.*

「彼女は明日の10時には顧客と会っているでしょう」

日常会話やビジネスシーンでは、予定や「そのとき何をしていたか」などを説明することがよくあるので、しっかりとと言えるようにしてください。

あなたは絶対に英会話がうまくなります。

学習
の
記録

学習日	/	/	/
CD学習した?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
テキスト英文読んだ?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



Round 1

▶ 予定を表す現在進行形

Disc → **1** Listen **1** Repeat **1** 瞬発
Track → 02:03 04:05 06:07

- No. 1** ☒ He's **coming** back around four.
No. 2 ☒ I'm not **going** out this afternoon.
No. 3 ☒ I'm **having** lunch with Sally tomorrow.
No. 4 ☒ Haruka **is getting** married next month.
No. 5 ☒ I'm **having** a job interview next Monday.

- No. 1** ☒ 彼は 4 時頃戻る予定です。
No. 2 ☒ 私は今日の午後は外出する予定ではありません。
No. 3 ☒ 私は明日サリーと昼食をとる予定です。
No. 4 ☒ ハルカは来月結婚する予定です。
No. 5 ☒ 私は次の月曜日に就職の面接を受ける予定です。

解説

「持っている」という意味の have は進行形にしますが、No. 3・5 の have はそれぞれ「食べる」「受ける」という意味の動作を表すので進行形にできます。No. 4 の「結婚する」は get married で表します。married は「結婚している」という意味の形容詞で、これを get 「～になる」と組み合わせると「結婚する」という意味になります。「彼と結婚する」は get married to him と言います。get married with him とはならないので注意しましょう。

語彙

☒ go out

品詞・意味

外出する

語彙

☒ job interview

品詞・意味

就職の面接

過去進行形

1
08

Listen

1
09

Repeat

1
10

瞬発

- No. 6 ☒ It **was snowing** this morning.
- No. 7 ☒ I **was sleeping** when the phone rang.
- No. 8 ☒ When the earthquake hit, I **was driving** to work.
- No. 9 ☒ When I saw her, she **was walking** her dog.
- No. 10 ☒ What **were** you **doing** at eleven last night?
- No. 6 ☒ 今朝は雪が降っていました。
- No. 7 ☒ 電話が鳴ったとき、私は眠っていました。
- No. 8 ☒ 地震が起きたとき、私は車で通勤しているところでした。
- No. 9 ☒ 私が彼女に会ったとき、彼女は犬を散歩させていました。
- No. 10 ☒ あなたは夕べ 11 時に何をしていましたか？

解説

過去進行形を使うときは、「過去のある時点」を表す語句を文中に入れるのが普通です。No. 6 では this morning、No. 7～9 では when で始まる節、No. 10 では at eleven last night がそれに当たります。ただ、会話で時制が明確な場合はこれらの語句を省略することがあります。No. 8 の hit は occurred や struck でも表現できます。

語彙

品詞・意味

☒ earthquake [ˈɜːθkwɛɪk] 図地震

☒ walk [wɔːk] 圖～を散歩させる

語彙

品詞・意味

☒ hit [hɪt]

圖(災害などが)襲う



Round 3

未来進行形

1
11

Listen

1
12

Repeat

1
13

瞬発

No.11 ☒ We'll be eating dinner at seven.

No.12 ☒ I'll still be working at nine tonight.

No.13 ☒ We'll be flying to Hawaii at this time tomorrow.

No.14 ☒ It'll be raining at six tomorrow morning.

No.15 ☒ The U.S. president will be visiting Japan next week.

No.11 ☒ 私たちは7時には夕食をとっているでしょう。

No.12 ☒ 私は今夜9時にはまだ仕事をしていますでしょう。

No.13 ☒ 私たちは明日の今頃飛行機でハワイに向かっているでしょう。

No.14 ☒ 明日の朝6時には雨が降っているでしょう。

No.15 ☒ アメリカ大統領が来週日本を訪問する予定です。

解説

未来進行形を使うときは、「未来のある時点」を表す語句を文中に入れるのが普通です。No. 11 では at seven、No. 12 では at nine tonight、No. 13 では at this time tomorrow、No. 14 では at six tomorrow morning、No. 15 では next week がそれに当たります。また、No. 15 のように未来進行形を使って予定を表すことができます。

語彙

☒ fly to ~

品詞・意味

～へ飛行機で行く

語彙

☒ president [prézidənt] 図大統領

品詞・意味

現在や過去の状況を説明する

今日も楽しく英会話の勉強を始めましょう!



安河内哲也の応援メッセージ

今回は、完了形の発展形として、①**現在完了進行形**と②**過去完了形**を学習します。また、③**時制の一致**についても学習します。

①**現在完了進行形**は、**過去から現在に至るまでの動作や出来事の継続**を表します。

例 I've been waiting here for an hour.

「私はここで1時間ずっと待ち続けています」

②**過去完了形**は、**過去のある時点を基準にして、その時点に至るまでの完了・経験・状態の継続**を表します。

例 When I called, he *had* already left the office.

「私が電話をかけたとき、彼はもうオフィスを出ていました」

③**時制の一致**とは、主に $\langle S_1 + V_1 + \text{that} [\text{疑問詞}] + S_2 + V_2 \rangle$ の形の文で、 **V_2 の時制を V_1 の時制に合わせる**ことを言います。以下の2つのパターンを覚えておきましょう。

(1) **V_1 が過去形で、 V_2 がそれと同じ時点のときは、 V_2 を過去形にします。**

例 He said (that) Lisa *was* his colleague.

「リサは自分の同僚だと彼は言いました」

*「彼が言った」時点と「リサが自分の同僚である」時点とは同じです。彼が実際に言った言葉は Lisa *is* my colleague. です。

(2) **V_1 が過去形で、 V_2 がそれよりも前の時点のときは、 V_2 を過去完了形にします。**

例 He said (that) Lisa *had been* his colleague.

「リサは自分の同僚だったと彼は言いました」

*「リサが自分の同僚だった」のは「彼が言った」時点よりも前のことです。このように「過去の過去」を表す過去完了形を「**大過去**」と言います。彼が実際に言った言葉は Lisa *was* my colleague. です。

完了形は、日本人にとって理解が難しい文法項目の1つですが、日常会話でもよく使われるのでしっかり勉強しましょう。

あなたは絶対に英会話がうまくなります。

学習
の
記録

学習日	/	/	/
CD学習した?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
テキスト英文読んだ?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



Round 1

▶ 現在完了進行形

1
14

Listen

1
15

Repeat

1
16

瞬発

- No. 1 ☒ It's been raining for three days.
- No. 2 ☒ I've been practicing judo since I was five.
- No. 3 ☒ They've been drinking for five hours.
- No. 4 ☒ The birthrate has been decreasing in Japan.
- No. 5 ☒ How long have you been staying here?
- No. 1 ☒ 雨が3日間降り続いています。
- No. 2 ☒ 私は5歳の頃から柔道をしています。
- No. 3 ☒ 彼らは5時間酒を飲み続けています。
- No. 4 ☒ 日本では出生率が下がってきています。
- No. 5 ☒ あなたはここにどのくらい滞在していますか？

解説

現在完了進行形は、しばしば for 「～の間」 や since 「～以来」 とともに使います。No. 1～3 がその例です。No. 4 は has decreased (現在完了形) だと「減ってしまった」という「完了」の意味になるので、「継続」の意味では現在完了進行形を使います。No. 5 は I've been staying here for three days. 「私は3日間ここに滞在しています」のような文の下線部を how long 「どのくらいの間」で尋ねる形です。

語彙

品詞・意味

☒ birthrate [bó:rθrèit] 図出生率

語彙

品詞・意味

☒ decrease [dikrí:s] 圖減少する

Round 2

過去完了形

1
17

Listen

1
18

Repeat

1
19

瞬発

- No. 6** ☒ The game **had already started** when I arrived.
- No. 7** ☒ I didn't know he **had lost** his job.
- No. 8** ☒ I noticed I'd **left** my smartphone somewhere.
- No. 9** ☒ That was the second time I'd **seen** him.
- No. 10** ☒ Lisa **had never eaten** soba before she came to Japan.

- No. 6** ☒ 私が着いたとき試合はもう始まっていました。
- No. 7** ☒ 私は彼が失業したことを知りませんでした。
- No. 8** ☒ 私はスマートフォンをどこかに置き忘れたことに気づきました。
- No. 9** ☒ 私が彼に会ったのはそれが2度目でした。
- No. 10** ☒ リサは日本へ来るまでそばを食べたことがありませんでした。

解説

No. 6 の過去完了形 (had already started) は、過去のある時点(私が着いたとき)に既に完了していた出来事を表します。No. 7 の過去完了形 (had lost) は、文全体の述語動詞 (didn't know) よりもさらに前の出来事、つまり「過去の過去(大過去)」を表します。No. 8 の had left も同様です。No. 9 は「私が(それまでに)彼に会ったことのある2度目」と考えて、経験を表す過去完了形 (had seen) を使います。No. 10 の過去完了形 (had never eaten) は、過去のある時点(彼女が日本に来たとき)まで未経験であったことを表します。

語彙

品詞・意味

☒ lose *one's* job

失業する

☒ smartphone [*smá:rtfəʊn*] 図スマートフォン

語彙

品詞・意味

☒ notice [*nóutis*]

圖～に気づく



Round 3

▶ 時制の一致

1
20

Listen

1
21

Repeat

1
22

瞬発

- No.11 ☒ The man **said** he **was** a mechanic.
- No.12 ☒ I **asked** Judy where she **was** going.
- No.13 ☒ I never **expected** she **would** come to the party.
- No.14 ☒ The boss **told** me he'd be back in an hour.
- No.15 ☒ I **asked** the clerk how much the belt **was**.
- No.11 ☒ その男性は自分は整備士だと言いました。
- No.12 ☒ 私はジュディーにどこへ行くとどこかと尋ねました。
- No.13 ☒ 私は彼女がパーティーに来るとは思いませんでした。
- No.14 ☒ 上司は1時間で戻ると私に言いました。
- No.15 ☒ 私は店員にそのベルトはいくらかと尋ねました。

解説

No. 11・13・14 では、それぞれ said、expected、told me の後ろに that が省略されています(会話では〈S + V〉の前の that はよく省略されます)。また No. 13 は、I never expected + She will come to the party. という内容を表しています。No. 14 の he'd は he would の短縮形。No. 12 と No. 15 は、それぞれ Where are you going? と How much is the belt? という疑問文をもとにした文です。

語彙

- ☒ mechanic [mekænik] 図整備士、修理工
- ☒ clerk [klɔ:rk] 店員

品詞・意味

語彙

- ☒ expect [ikspɛkt]

品詞・意味

☑ ~を予期する、~を期待する